平成25年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場会社名　株式会社 三ツ知　　上場取引所　大
コード番号　3439　URL　http://www.mitsuchi.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 村瀬　修
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部門統括　(氏名) 山口　廣昭　TEL 052-798-1126

四半期報告書提出予定日　平成24年11月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第1四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第1四半期	3,240	43.4	△10	―	△69	―	△104	―
24年6月期第1四半期	2,259	△4.2	100	△49.7	92	△50.0	49	△50.8

(注)包括利益　25年6月期第1四半期　△184百万円　(△814.7%)　24年6月期第1四半期　△20百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第1四半期	△41.39	―
24年6月期第1四半期	19.47	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第1四半期	13,426	5,981	44.6	2,364.74
24年6月期	13,365	6,179	46.2	2,442.82

(参考) 自己資本　25年6月期第1四半期　5,981百万円　24年6月期　6,179百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	―	10.00	―	5.00	15.00
25年6月期	―				
25年6月期(予想)		5.00	―	40.00	45.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 6月期の連結業績予想(平成24年 7月 1日～平成25年 6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,693	33.8	160	△28.4	123	△42.6	32	△73.0	12.81
通期	13,434	16.7	502	―	510	―	411	―	162.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、株式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注意事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期1Q	2,652,020 株	24年6月期	2,652,020 株
② 期末自己株式数	25年6月期1Q	122,520 株	24年6月期	122,520 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期1Q	2,529,500 株	24年6月期1Q	2,529,500 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○目　次

１．当四半期決算に関する定性的情報・・・

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1)　連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景に穏やかな回復傾向にありましたが、欧州債務危機問題及び円高の長期化に加え、領土問題に端を発する政治・経済への影響など、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要得意先であります自動車部品業界におきましては、タイ国の大規模洪水による影響から回復した事、及びエコカー補助金等の効果により、生産活動は回復してまいりました。

このような経営環境の中、当社グループではグローバル化の推進として、各海外拠点での現地生産体制の確立及び推進、国内においては、グループ内の融合・相乗効果創出を目指し取り組んでまいりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間における当社グループの売上高につきましては、鋼材価格の値下げに伴う受注金額の減少、及び海外メーカーとの価格競争激化に伴う値引きの増加等により、三ツ知の既存得意先の売上は減収となりましたが、昨年12月にグループ会社となりました株式会社三ツ知春日井の既存得意先の売上寄与により、売上高は32億40百万円（前年同期比43.4％増）となりました。一方利益面につきましては、売上に対応した鋼材価格の値下げが、自給材等の原材料仕入価格への転嫁が想定以下になったこと、及びタイ洪水に伴うタイ国における日本での代替生産品の在庫が滞留し、現地生産品に切り替わっていないことによる売上総利益率低下等により、10百万円の営業損失(前年同期は１億円の営業利益)となりました。また、タイ国におけるバーツ安による為替差損65百万円の計上等により69百万円の経常損失(前年同期は92百万円の経常利益)、１億４百万円の四半期純損失(前年同期は49百万円の四半期純利益)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

一部製品の海外生産移管による受注の減少、及び海外メーカーとの価格競争激化に伴う値引きの増加等により、既存得意先への売上高は減収となりましたが、昨年12月にグループ会社となりました株式会社三ツ知春日井の既存得意先の売上寄与により、売上高は29億14百万円（前年同期比44.0％増）となりました。一方利益面につきましては、鋼材価格値下げに伴う受注単価減少、及び自給材等の原材料仕入価格への転嫁が想定以下になったことにより売上総利益率が低下し、営業利益は52百万円（前年同期比41.8％減）となりました。

②米国

北米地区の完成車メーカーの増産及び新規製品の受注増加等により、売上高は１億42百万円（前年同期比104.6％増）となりました。一方利益面につきましては、主に現地生産品の増収要因により、営業利益は１百万円（前年同期は４百万円の営業損失）となりました。

③タイ

昨年10月の大規模洪水の影響から洪水前の売上規模に回復したことにより、売上高は４億８百万円（前年同期比20.3％増）となりました。一方利益面につきましては、日本での代替生産品の在庫が滞留し、現地生産品に切り替わっていない為、売上総利益率が大幅に低下し、61百万円の営業損失(前年同期は５百万円の営業利益)となりました。

④中国

昨年12月より得意先への出荷を開始し、売上高は12百万円となりました。一方利益面につきましては、前

期発生した創業費が減少しましたが、生産開始に伴う人員の増加及び償却費の増加等により、26百万円の営業損失(前年同期は10百万円の営業損失)となりました。

(2)　連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ60百万円増加し、134億26百万円となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金の増加、たな卸資産の増加等により前連結会計年度末に比べ67百万円増加し、80億33百万円となりました。また、固定資産については、建物及び構築物、機械装置及び運搬具等の有形固定資産は増加しましたが、投資有価証券の減少、のれんの償却による減少等により前連結会計年度末に比べ７百万円減少し、53億92百万円となりました。

負債の部では、流動負債が短期借入金の増加等により前連結会計年度末に比べ２億82百万円増加し、45億51百万円となりました。また、固定負債については、社債の減少及びリース債務の減少等により前連結会計年度末に比べ25百万円減少し、28億92百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金の減少等により前連結会計年度末に比べ１億97百万円減少し、59億81百万円となりました。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の46.2％から44.6％となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第１四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ１億97百万円増加し、28億90百万円（前年同期比31.2％減）となりました。

当第１四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費１億16百万円、賞与引当金の増加額78百万円、売上債権の減少額１億36百万円等による資金増があり、一方で税金等調整前四半期純損失72百万円、法人税等の支払額１億54百万円、仕入債務の減少額84百万円、たな卸資産の増加額60百万円等による資金減により、30百万円の支出（前年同期比21.3％増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出３億36百万円等による資金減により、３億47百万円の支出（前年同期比113.8％増）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加額６億円、長期借入れによる収入１億円の資金増があり、一方で配当金の支払額12百万円、長期借入金の返済による支出68百万円及び社債の償還による支出21百万円等による資金減により、５億79百万円の収入（前年同期比21.3％減）となりました。

(3)　連結業績予想に関する定性的情報

第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成24年７月31日に公表いたしました予想から変更はございません。

なお、現在、中国において経済環境が悪化し、それに伴い日系完成車メーカーにおいても、一部工場で

生産調整を実施しており、受注に関しましても影響があると考えられます。

そのため、当社グループにおきましても少なからず影響があると考えられますが、将来の見通しが不透明なため、得意先からの情報を含め、詳細な情報を現在調査中であります。

第２四半期連結累計期間及び通期の業績の影響額が算定できしだい、改めて開示させていただきます。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年７月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年６月30日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,763,337	2,952,762
受取手形及び売掛金	3,193,624	3,039,558
たな卸資産	1,581,216	1,603,227
その他	433,347	442,773
貸倒引当金	△5,327	△4,765
流動資産合計	7,966,197	8,033,556
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	684,559	688,127
機械装置及び運搬具（純額）	959,328	974,611
土地	1,928,384	1,925,334
リース資産（純額）	204,674	188,835
建設仮勘定	14,480	37,526
その他（純額）	135,264	165,688
有形固定資産合計	3,926,691	3,980,124
無形固定資産		
のれん	566,526	544,736
その他	71,595	66,556
無形固定資産合計	638,121	611,293
投資その他の資産		
投資有価証券	150,898	140,240
その他	706,447	683,315
貸倒引当金	△22,422	△22,437
投資その他の資産合計	834,924	801,118
固定資産合計	5,399,738	5,392,536
資産合計	13,365,935	13,426,093

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年６月30日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,754,651	2,527,912
短期借入金	400,000	1,000,000
1年内償還予定の社債	42,000	42,000
1年内返済予定の長期借入金	274,632	284,981
リース債務	72,589	70,951
未払法人税等	143,948	46,981
賞与引当金	46,539	125,034
役員賞与引当金	－	3,111
その他	534,528	450,759
流動負債合計	4,268,888	4,551,730
固定負債		
社債	658,000	637,000
長期借入金	1,815,479	1,836,280
リース債務	189,685	169,658
退職給付引当金	81,370	77,166
役員退職慰労引当金	112,332	111,899
その他	61,056	60,741
固定負債合計	2,917,923	2,892,746
負債合計	7,186,811	7,444,477
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金	602,927	602,927
利益剰余金	5,554,682	5,437,326
自己株式	△135,948	△135,948
株主資本合計	6,427,562	6,310,206
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9,776	△18,604
為替換算調整勘定	△238,661	△309,985
その他の包括利益累計額合計	△248,438	△328,590
純資産合計	6,179,123	5,981,615
負債純資産合計	13,365,935	13,426,093

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	2,259,768	3,240,115
売上原価	1,865,315	2,785,334
売上総利益	394,452	454,781
販売費及び一般管理費	294,401	465,653
営業利益又は営業損失（△）	100,050	△10,872
営業外収益		
受取利息	1,072	641
受取配当金	226	264
作業くず売却益	1,266	9,360
その他	5,906	9,939
営業外収益合計	8,472	20,204
営業外費用		
支払利息	6,535	12,437
為替差損	7,665	65,396
その他	1,994	895
営業外費用合計	16,195	78,728
経常利益又は経常損失（△）	92,326	△69,397
特別利益		
固定資産売却益	706	－
特別利益合計	706	－
特別損失		
固定資産売却損	53	－
固定資産除却損	9	－
投資有価証券評価損	－	3,156
特別損失合計	62	3,156
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	92,971	△72,553
法人税、住民税及び事業税	71,710	59,075
法人税等調整額	△27,980	△26,929
法人税等合計	43,730	32,146
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	49,240	△104,700
四半期純利益又は四半期純損失（△）	49,240	△104,700

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	49,240	△104,700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,609	△8,827
為替換算調整勘定	△64,840	△71,323
その他の包括利益合計	△69,450	△80,151
四半期包括利益	△20,209	△184,852
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△20,209	△184,852
少数株主に係る四半期包括利益	―	―

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	92,971	△72,553
減価償却費	81,662	116,496
のれん償却額	―	21,789
貸倒引当金の増減額（△は減少）	146	△214
賞与引当金の増減額（△は減少）	44,400	78,495
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△7,860	3,111
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	567	△432
受取利息及び受取配当金	△1,299	△905
支払利息	6,535	12,437
固定資産売却損益（△は益）	△653	―
固定資産除却損	9	―
売上債権の増減額（△は増加）	△195,657	136,542
たな卸資産の増減額（△は増加）	△75,087	△60,961
未収入金の増減額（△は増加）	△42,837	45,114
仕入債務の増減額（△は減少）	150,240	△84,631
未払金の増減額（△は減少）	△19,621	△2,132
未払費用の増減額（△は減少）	△5,157	△24,919
その他	△8,120	△30,071
小計	20,237	137,161
利息及び配当金の受取額	1,369	1,007
利息の支払額	△8,038	△14,109
法人税等の支払額	△39,028	△154,938
営業活動によるキャッシュ・フロー	△25,459	△30,879
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△18,000	△18,000
定期預金の払戻による収入	24,000	24,000
固定資産の取得による支出	△151,568	△336,474
固定資産の売却による収入	1,003	93
投資有価証券の取得による支出	△1,288	△1,326
その他	△16,473	△15,395
投資活動によるキャッシュ・フロー	△162,327	△347,102

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年９月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成24年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	910,000	600,000
長期借入れによる収入	100,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△318,739	△68,850
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△17,662	△18,460
社債の発行による収入	98,600	－
社債の償還による支出	－	△21,000
配当金の支払額	△35,940	△12,155
財務活動によるキャッシュ・フロー	736,258	579,534
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20,470	△3,971
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	528,001	197,580
現金及び現金同等物の期首残高	3,469,698	2,693,355
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	205,589	－
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,203,289	2,890,936

(4)　継続企業の前提に関する注記

当第１四半期連結累計期間（自　平成24年７月１日　至　平成24年９月30日）

該当事項はありません。

(5)　セグメント情報等

（セグメント情報）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成23年７月１日　至　平成23年９月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	1,871,987	69,461	318,319	－	2,259,768
セグメント間の内部売上高又は振替高	151,796	2	20,975	－	172,774
計	2,023,784	69,463	339,294	－	2,432,543
セグメント利益又は損失(△)	89,791	△4,625	5,891	△10,695	80,363

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	80,363
セグメント間取引消去	19,687
四半期連結損益計算書の営業利益	100,050

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成24年７月１日　至　平成24年９月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,707,270	142,123	389,763	957	3,240,115
セグメント間の内部売上高又は振替高	207,337	4	18,425	11,174	236,941
計	2,914,607	142,128	408,188	12,131	3,477,056
セグメント利益又は損失(△)	52,287	1,956	△61,807	△26,264	△33,827

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	△33,827
セグメント間取引消去	22,955
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△10,872

(6)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第１四半期連結累計期間（自　平成24年７月１日　至　平成24年９月30日）

該当事項はありません。

(7)　重要な後発事象

該当事項はありません。

４．補足情報

(1)販売実績の状況

当第１四半期連結累計期間における販売実績を用途品目別に示すと、次のとおりであります。

用途品目		前第１四半期連結累計期間（千円）	当第１四半期連結累計期間（千円）	前年同期比（%）	前連結会計年度（千円）
自動車用部品	シート用部品	1,163,604	1,358,927	116.8	5,160,812
	ウインドウレギュレーター用部品	287,932	332,826	115.6	1,233,935
	ロック用部品	240,009	192,743	80.3	920,049
	エンジン用部品	－	492,378	－	1,270,602
	足回り用部品	－	498,381	－	1,258,147
	その他	357,175	221,261	61.9	1,008,156
	小計	2,048,722	3,096,517	151.1	10,851,704
その他		211,046	143,597	68.0	658,078
合計		2,259,768	3,240,115	143.4	11,509,783

(注)１　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

２　主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	前第１四半期連結累計期間		当第１四半期連結累計期間		(参考)前連結会計年度	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
シロキ工業株式会社	1,003,392	44.4	888,508	27.4	3,960,240	34.4